

# 本移転に向けた機能検討の整理一覧

## 仮移転

## 実践的にトライアル

## 本設

### 新たなマッチングシステムの事業検証

- 求人森(アナログ+デジタル)
- ハローワーク大型モニタ導入
- 若者等就労情報マッチング(補足)システムの実験
- 研修・職業訓練の場づくり

### 相談業務見える化

- ミニ会議室ブースの設置

### 社会情勢に応じた可変(柔軟)性担保(時間・空間の有効活用)

- 可動式パーティションの設置<輪番→技能講習室へ>

### まちとの繋がり地域資源の活用(シェア型まちづくりへ)

- 既存シェルター活用と地域資源の充実・連携
- まちの将来イメージの共有
- 他部会連携調整を密に

### 既存センターのシンボル部分の保全

- 柔軟なデザイン仮のイメージ向上
- まちのイメージ創出
- 運営検討+トライアル

### 本設移転後の施設利活用検討(持続可能な仕組みづくり)

### 潜在的求業者対応

利用状況の想定  
全体数の把握

白手帳登録≠仕事数

職種・種類拡大へ

相対の規模・展望  
・見込の提示

特掃の展望整理  
(必要性等)

労働・福祉を繋ぐ仕組  
<国・府・区(市)>

利用者カードの普及  
と発展的活用+ICT等  
システムモデル検討

手帳取得にかかる  
周知の継続的な取組

(労働者・事業者にとって)  
使い勝手の良い求人・求職  
システム

多様な相談機能の充実

多様な求職者ニーズに対応

センター機能のPR

地域の顔としての機能  
50年の歴史を遺す取組

### 地域資源の活用検討

駐車(乗込)機能

寄り場機能

トイレ・売店機能等

2施設供用 及び  
地域別空地検討

将来に対するまちのイメージ(ビジョン)

### 空間ボリューム検討・検証

(高架下空間+システム+地域資源活用)

騒音・振動対策

職場環境  
への配慮

災害対応施設(備蓄・水など)

若手チャレンジジョブ

労働者も主体に

スタジオ  
他

・運営費の確保  
・運営主体形成と持続性  
・本体との関係も重要  
・先進事例の研究

空間・ボリューム  
現労働センター跡地+周辺